

千葉体育学研究

37
2015

<原著論文>

馬場宏輝 [1]

生涯スポーツ社会の実現に向けたスポーツ指導者の必要性に関する研究
～公認スポーツ指導者に着目して～

前川直也・石井兼輔・越野忠則・矢崎利加・伊藤潔・金持拓身・田村昌大・廣瀬伸良 [17]
2013年全日本選抜体重別選手権大会を対象とした柔道選手の競技力の評価指標の検討

<平成21年度研究活動助成金成果報告 1>

橋口泰一 [25]

弓型競技選手を対象にした成績にかかわる生理・心理的要因分析

<平成21年度研究活動助成金成果報告 2>

來海 郁 [29]

サッカーのインステップキックにおけるインパクト後に蹴り足で着地する蹴り方について

<平成23年度研究活動助成金成果報告>

島田美恵子 [33]

千葉県在住高齢者を対象とした健康教育プログラムの指導効果
—姿勢と身長を指標とする試み—

<平成24年度研究活動助成金成果報告>

越田専太郎 [35]

柔道未経験者における後ろ受け身動作の短期練習効果

平成25年度事業報告および決算報告

- 1) 平成25年度第1回学会大会演題
- 2) 平成25年度第2回学会大会演題
- 3) 平成25年度決算報告

事務局便り

千葉県体育学会



Chiba Journal of Physical Education

Vol.37,2015

<Original Investigations>

Hiroki BABA [1]

A study on the need for sports instructors toward the realization of lifelong sport society
— Focusing on authorized sports instructors —

Naoya MAEKAWA, Kensuke ISHII, Tadanori KOSHINO, Rika YAZAKI,
Kiyoshi ITO, Takumi KANEMOCHI, Masahiro TAMURA, Nobuyoshi HIROSE [17]

A study of evaluation scales of judo competitors' skills by using results of All Japan judo weight category championships in 2013

<Brief Report of Research Project, Grant-in-Aid for Scientific Research(2009)>

Yasukazu HASHIGUCHI [25]

The physiological and psychological factor analysis related to the results (scores) of the bow type athletes

<Brief Report of Research Project, Grant-in-Aid for Scientific Research(2009)>

Kaoru KIMACHI [29]

Kick motions land by kicking foot after the impact in instep kick of soccer

<Brief Report of Research Project, Grant-in-Aid for Scientific Research(2011)>

Mieko SHIMADA [33]

Response evaluation after exercise program compared with the postural deformation among elderly people living in Chiba prefecture.

<Brief Report of Research Project, Grant-in-Aid for Scientific Research(2012)>

Sentaro KOSHIDA [35]

Effect of a short-term intervention on kinematics of judo backward breakfall in young individuals with no judo experience

News and Informations of C.S.P.E.

Chiba Society of Physical Education, Chiba, Japan

千葉体育学研究投稿規定（抜粋）

1. 本規定は千葉体育学研究編集委員会規定に基づくものとする。
2. 投稿の種類
本誌に記載される投稿原稿の内容は、総説・原著論文・研究資料とし、千葉体育学会で発表されたものの審査順位を優先する。
3. 投稿資格
著者は千葉県体育学会員に限る。（平成14年5月11日の総会にて決定）
4. 投稿料 無料（平成11年5月22日の総会にて決定）
5. 原稿の長さ
原稿は図表、文献表を含めて400字詰原稿用紙換算で24枚（組上げ6ページ）以内を厳守する。
なお、規定の組上げページを超過した場合は、組上げ4ページを限度とし、著者負担による有料掲載に応じる。
※料金は別に定める。
6. 原稿の作成
 - 1) 手書き原稿はA4判400字詰横書き原稿用紙を使用する。ワープロ原稿はA4判横書きで30桁×40行とし、MS-DOS上に作成する。その際、飾り文字・特殊記号などの使用はなるべく避ける。やむを得ず飾り文字・特殊記号などを用いた場合には原稿のその部分に赤のアンダーラインを引く。原稿は原本とそのコピー2部を送付すること。
 - 2) 掲載が決定した場合、最終原稿を保存した電子媒体を原稿と共に提出する。
（第1回目の投稿時には電子媒体の提出は必要ありません。）
 - 3) 著者の料金負担により、電子媒体の作成を編集委員会に依頼することができる。
※料金は別に定める。
7. 別刷
別刷は著者の負担とする。希望部数を原稿の表紙に朱書すること。（後刻の申し出は不可）
※料金は別に定める。
8. 校正
初校は著者が行う。再校以降は編集委員会による責任校正とする。
付則：本規定は昭和58年3月5日より施行する。
（昭和62年11月21日一部改定）
（平成5年5月8日改定）
（平成11年5月22日一部改定）
（平成14年5月11日一部改定）

投稿原稿作成に際しての詳細は「千葉体育学研究投稿の手引き」（第24号42ページ）あるいは千葉県体育学会ホームページ（<http://www.e.chiba-u.ac.jp/~mshigeji/CHPE/Index.htm>）を参照してください。

編 集 委 員 会 (Editorial Committee)

委員長 (Chief Editor)	佐藤 道雄	Michio SATO
	秋田 信也	Shinya AKITA
	吉岡 伸彦	Nobuhiko YOSHIOKA
	杉山 英人	Hideto SUGIYAMA
	橋口 泰武	Yashutake HASHIGUCHI
	下永田 修二	Shuji SHIMONAGATA
	小泉 佳右	Keisuke KOIZUMI
	谷藤 千香	Chika TANIFUJI
	七澤 朱音	Akane NANASAWA

(平成26年4月1日改選)

平成27年10月30日 発行

千葉体育学研究 第37号 (非売品)

編集発行者 片岡幸雄

発行所 千葉県体育学会

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学教育学部保健体育科

TEL. 043-290-2620 (事務局)

印刷所 三京印刷株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷2-19-5-202

TEL. 03-3813-5441
